

事業所名 グループホーム雅

運営推進会議開催報告書

開催予定日時	令和3年9月17日(金) ※コロナウイルス感染予防のため、照会依頼にて参加予定者から意見を聞き取りする。		
参加者(照会依頼含む)	議 題		
利用者	0名	① 利用者様状況報告	
利用者家族	0名	② 行事報告	
地域住民の代表者	3名	③ 身体拘束適正化検討委員会	
市職員	1名	④ 質疑応答	
地域包括支援センター職員	1名	⑤ 次回開催予定日	
事業所	4名		
会 議 録			
① 利用者様状況報告			
男性2名、女性7名の計9名様が入居しています。			
最年長：女性89歳 最年少：女性78歳			
平均年齢 83.6歳			
新入居者様、要介護2 89歳、女性 8月20日入居されました。			
要介護度			
要支援 2…0名 要介護 1…0名 要介護 2…5名 要介護 3…2名			
要介護 4…2名 要介護 5…0名			
平均要介護度 2.66			
② 行事報告			
8月21日…御利用者2名の誕生日会			
・職員のメッセージ入り色紙と皆様の歌でお祝い致しました。昼食に鰻丼を召し上がって頂きました。夜に花火も行い、怪我など無く楽しく終える事が出来ました。			
9月6日…避難訓練			
・「昼食準備中に地震発生、揚げ物油の中に、近くに置いてあった湯呑からお茶が入ってしまい火災が発生」と言う想定で行いました。地震発生から初期消火、通報、避難誘導を職員3名で実施。避難終了時間、3分41秒でした。また、炭でご飯を炊く練習も行いました。訓練終了後は、外で昼食「カレーライス」を頂きました。			

・ 予定行事

9月20日…敬老会、昼食にお弁当を召し上がって頂く予定です。

10月 …御利用者1名の誕生日会

③ 第20回 身体拘束適正化検討委員会…転落、すべり落ち

1. はじめに
2. 転落すべり落ちを防止する為に行いがちな身体拘束
3. 身体拘束がもたらす弊害
4. 身体拘束を行わない介護。転落・すべり落ち対策

④ 質疑応答

○ 身体拘束を行わない介護 転落滑り落ち対策について

「雅では、個々に合わせた体操やストレッチを行うことも大切にしています。」とあり、とても有効な対策のひとつと考えます。具体的にはどのように個々に合わせた内容やプログラムを検討し、どのように実践していますか。また、実践したのち、どのように変化しているかなどの評価等も行っているのでしたら、教えて頂きたいです。(瀬戸市役所 高齢者福祉課様)

→ 鏡に映ったご自分の姿を見た御利用者から、「体が曲がっているから直したい」と職員へ相談しに来られることや、徐々に手、足の関節や姿勢にゆがみが出ている御利用者の姿を見えています。介護職員は、リハビリの専門ではない為、詳しい知識はありません。ですが、本やインターネットで調べたり、職員間で話し合ったりして、症状に合わせた体操を行っています。

例えば、前傾姿勢や身体が傾いている方には、背筋を伸ばしたり、上体反らし運動を行ったりしています。歩行の仕方についても、背筋が伸びて足も上がりやすい手引き歩行を行ったりします。歩行や足の血行が悪い方には、足踏み体操、又はボールを挟んでの運動、スクワット、足の指を動かす運動を取り入れて行っています。箸などが使いにくくなっている方、腕の動きが悪くなっている方などには、指折り・じゃんけん・折り紙・塗り絵などを行っています。嚥下機能の低下が見られる方には、早口言葉や歌を唄う事を、個々に実践をしています。共有空間で行っていますので、他の御利用者も自然と集まり参加される事も有ります。

実施後の効果や評価については、ケアプランの見直し期間に合わせてモニタリングを実施し、課題等を職員間で話し合い、次回のケアプランに活かして継続したケアを実践しています。

○ 運営推進会議中止となりすでに1年半は過ぎてしまいました。先の見えないコロナですが、注意深く共存しながら社会活動をしていかないといけないですね。毎回の

推進会議のお知らせ、報告、毎回テーマが変わる検討委員会の書類、毎回、キッチンとお仕事されている姿に頭が下がります。ありがとうございます。今回の転落、滑り落ち転倒などは、母においても、いつも気にかけて頂きました。早いもので、もうすぐ来月には1年過ぎます。今、テレビで愛知県、感染者1218名と流れました。まだまだ、続きますが、気持ちを強く持って頑張りましょう。(利用者ご家族様)

→常日頃から身体拘束を行わない介護を行っていますが、毎回、身体拘束の書類を作成する中で、私達も身体拘束をしない介護の重要性を定期的に再認識出来ています。お母様はホームの中で最高齢でしたが、とても元気な方で私達がいつも元気を頂いていました。本当のありがとうございました。続くコロナ禍、外出制限もあり、自由な生活が出来ない日々です。ですが、気持ちを強く持ち頑張りたいと思います。いつも本当にありがとうございます。

- ご利用者の皆様の安全に配慮しながらの防災訓練は、限られた人員での実施などご苦労もおあり存じますが、毎回工夫を重ねて実施され、感心いたします。火災や自然災害、新型コロナウイルス等の大規模な感染症の流行発生など、BCP(事業継続計画)およびBCM(事業継続マネジメント)の実施、見直しが求められています。雅様ではどのようにされているのか教えてください。(水野地域包括センター)

→BCP、BCMも実施していませんが今後、話し合いを行う必要があると考えています。ありがとうございました。水の地域包括センター様で行っている事で、参考になる事があれば、教えて頂きたいです。

⑤ 次回開催予定日

2021年11月19日(金) 14:00~